

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使用する方法により計算した金額を計上しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	機能品	樹脂・化成品	機械	その他	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	36,053	205,608	68,847	57,886	368,394	—	368,394
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,351	19,609	456	△7,275	24,141	△24,141	—
計	47,404	225,217	69,303	50,611	392,535	△24,141	368,394
セグメント利益 (営業利益)	8,517	3,278	2,609	1,714	16,118	△3,130	12,988

(注1) セグメント利益の調整額△3,130百万円には、セグメント間取引消去140百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,270百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等です。

(注2) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	機能品	樹脂・化成品	機械	その他	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	34,654	167,042	65,327	65,924	332,947	—	332,947
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,111	16,691	314	△7,636	21,480	△21,480	—
計	46,765	183,733	65,641	58,288	354,427	△21,480	332,947
セグメント利益又は 損失(△)(営業利 益又は損失(△))	8,329	△566	4,354	2,563	14,680	△2,373	12,307

(注1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,373百万円には、セグメント間取引消去178百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,551百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等です。

(注2) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。